

Tel:099-285-7285 Fax:099-285-7286

Mail:ka-kumiai@leaf.ocn.ne.jp HP:http://ka-kumiai.jp/

組合のご紹介……………1p、レクレーションご報告……………2p

鹿児島大学教職員組合のご紹介

○鹿大教職員組合は、法文・教育・理・農獣医・水産学部
支部、桜ヶ丘支部(医・歯)、直属(工・図書館・共通教育セ

ンター)で構成されており、鹿児島大学で働く方ならどなたでも加入できます。

○教職員組合は、大学側と交渉できる唯一の団体であり、団体(学長)交渉を通じて、教育・研究環境や職場環境・労働条件の改善に取り組んでいます。

○「組合ニュース」、「組合HP」、「レクレーション」、「学習会」などを通じて、学内外の様々な情報を組合員の皆さんと共有しています。(裏面に支部で開催されたレクレーションのご報告を掲載しています！)

○鹿大教職員組合は、特定の政党を支持せず、中立の立場で活動しています。

○組合費は、本給に0.5%を乗じた額を、各支部単位にまとめて納付して頂いています。

(例) 本給 200,000円……………組合費月額 1,000円

- ▶非常勤職員のうち、定時勤務職員については、本給に0.2%を乗じた額です。
- ▶短時間勤務職員については、0.1%を乗じた額です。

組合活動のこれ までの成果は？

- 非常勤職員の夏季休暇取得
- 昼休み時間の60分への拡大(以前は45分でした！)
- 非常勤の桜ヶ丘看護師さんの常勤化
- 大学入学共通テスト業務手当支給の維持

組合加入の

メリットとは？

○組合を通じてあなたの意見を労働条件の改善や大学運営に反映できます。

○学部・学科の壁を超えて仲間作りができます。

○「組合ニュース」や「学習会」を通じて様々な情報が入手できます。

○セクハラ、パワハラなど職場での悩み・問題の解決に組合が協力します。

○「ろうきん」の各種サービスが受けられます(組合員には優遇金利が適用されます)。

○働いているみんなが笑顔で働けるようにみんな考えていきます。

組合への加入希望の方は各支部役員または鹿大教職員組合事務局までお問い合わせください。

問い合わせ先：鹿児島大学教職員組合事務局

TEL：099-285-7285 (内：7285) Email：ka-kumiai@leaf.ocn.ne.jp

組合ホームページ：<http://ka-kumiai.jp/>



理学部支部活性化(レクリエーション)『会合と懇親会』のご報告

令和6年3月21日に鹿児島大学教職員組合理学部支部で支部活性化(レクリエーション)のため組合員の会合の懇親会を実施しました。会合では理学部支部の組合の現状・役員の役割分担や担当ローテーションについて議論が行われ、今後支部をどうやって活性化させるか、新規の組合員へ呼びかけなどについて議論や意見交換が行われました。また、令和6年3月で定年退職を迎えられた、物理・宇宙プログラムの半田教授に理学部支部や全学での組合活動について言葉をいただいた後、お礼と支部からお祝いの品を渡されました。会合はハイブリッド式で実施され、海外出張中の今井教授の遠隔参加があり、大学へ出張手当ての改善の話題が上がりました。今後団体交渉にて、あげてほしいと参加者からの意見でした。



会合の後、参加者で騎射場にある、イタリアン料理「ビストロ オランジェ」にて懇親会を行い、支部の組合員で組合活動や今後の取り組みについて議論を行いながら、イタリアン料理を楽しんでもらいました。懇親会には、組合本部より活性化経費の支援をいただきました。写真にて、定年退職を迎えられた物理・宇宙プログラムの半田教授から挨拶をいただく様子とビストロオランジェにて懇親会の様子を皆さんにシェアして、ご報告とします。

(理学部支部 礼満)

法文・教育学部支部活性化(レクリエーション)

『春の遠足:春の人吉を探索する旅』のご報告

3月30日(土)に法文学部支部第1回レクリエーション「春の遠足:春の人吉を探索する旅」を開催しました(組合本部より支部活性化経費の支援をいただきました)。参加者は14名でした。

当日は天気もよく、絶好の散策日和となりました。当日の朝、鹿児島大学図書館前ゲートに集合した後、貸切バスで人吉へ移動しました。人吉到着後はまず九州最大の鍾乳洞・球泉洞に行き、その後阿蘇青井神社を見学しました。阿蘇青井神社では、小林善仁先生(法文学部人文学科・人文地理学)に神社の成り立ちや建築物の特徴について詳しく解説していただきました。人吉市内のカフェでおいしい昼食を食べた後、午後は人吉クラフトパークにてクラフト体験や温泉体験を楽しみました。

(法文学部支部 兼城)

